

一般質問発言通告書

発言順位 9番

下記事項について質問をしたいので、会議規則第51条第1項の規定により通告します。

令和 6年 6月 11日

三島市議会議長 堀江 和雄 様

三島市議会議員 5番 鈴木 文子

質問事項 1	防災対策
具体的内容	
大地震や豪雨などから命を守るためには、直接的な自然現象から身を守ると共に、その後の、避難生活に向けた備えが重要です。コロナ禍以降「避難所避難」だけではなく、「在宅避難」や「車中避難」など分散避難の考え方が社会に浸透してきている。そこで、下記について伺う。	
1 三島市の人口に対する災害時避難所受け入れ可能率を伺う。	
2 「在宅避難」に向けた備えについて伺う。	
3 令和4年11月18日締結の、静岡県助産師会と災害時等母子支援に関する協定の具体的な支援方法について伺う。	
4 妊産婦助産救護ネットワークについて伺う。	
5 小学校・中学校における防災教育について伺う。	
6 私の防災カードの活用について伺う。	
質問事項 2	子育て支援
具体的内容 我が国の昨年の出生数は72万7,277人で、統計がある1898年以降過去最少で「合計特殊出生率」も1.20（静岡県は1.25）で、統計がある1947年以降過去最低と厚労省が6月5日人口動態統計を発表、少子化に歯止めがかからない状況だ。要因として「経済的な不安定さ、仕事と子育ての両立の難しさなど様々な要因が絡み合っている」とした。この様なことを踏まえ、少子化対策を強化するための「改正子ども・子育て支援法」が6月5日に成立した。下記の順に伺う。	
1 2026年度から実施の「こども誰でも通園制度」について	
2 第2子の保育料等の無償化について	
3 ヤングケアラー支援について	
4 頭蓋形状矯正ヘルメット治療への助成制度の導入について	
質問事項 3	各種ワクチンの接種支援
具体的内容 HPV ワクチンのキャッチアップ接種は、1997年4月2日～2008年4月1日生まれで過去にHPV ワクチンの接種を合計3回受けてない女性を対象となるが、キャッチアップ接種の実施期間は令和4年4月1日から令和7年3月31日までの3年間であり、実施期間の終了まで9か月余りとなることから、接種対象者や保護者等への周知・広報を含め、円滑な接種の実施のために必要な対応を講ずべきである。	
また、臍帯血移植や骨髄移植などを受けると、定期予防接種で獲得した抗体が低下または失われ、再接種が必要となる。しかし、再接種の費用は患者の自己負担であり高額のため、ためらう人が少なくない。この様なことを踏まえ、定期予防接種で得た抗体を失った20歳未満の市民を対象に、再接種を希望する人の経済的・精神的負担の軽減を目的とした支援を講ずべきと考える。そこで、下記について伺う。	
1 HPV ワクチンの定期接種対象者とキャッチアップ接種対象者への周知等について	
2 臍帯血移植などにより、予防接種で得た抗体を失った人へのワクチン再接種費の助成について	